

迷惑をかけるということ

先日、しつけのために山林に子供を置き去りにした事件がありました。これを書いていてる日に無事に見つかったようで何よりです。

日本でしつけというと「人様に迷惑をかけてはいけません」というのが、一番言われることではないでしょうか。皆さまも言われた経験や、自分や他人の子どもに行った経験があまりではないでしょうか。

しかしインドでは次のように教えるそうです。

「お前は人に迷惑かけて生きているのだから、人のことも許してあげなさい」  
いや自分は人に迷惑なんてかけていない。とお思いでしょうか。

反対から同じことを言っているお話が、聖書（ヨハネによる福音書）にも出てきます。

「ある女性が罪を犯して石打ちの刑に処されている。イエスは「あなた

たちの中で罪を犯したことの無い者が、まず、この女に石を投げなさい。」と言った。

これを聞いて誰も女に石を投げる事ができず、引き下がった。また、イエスも女の罪を許した。▽

ほんの小さな嘘もついたことがない人がいますでしょうか。また、心身ともに他人を傷つけたことがない人がいますでしょうか。何の罪もおかしていないという人はいると思います。

同じように、どんなに小さな迷惑も人にかけてことがないという人はいないでしょうか。

罪を犯し、人様に迷惑をかけて一番困っているのは、そうしてしまった本人ではないでしょうか。

他人である私たちができるのは、その罪を咎めるのではなくて、誰もが犯す可能性を思い許すことだけかもしれません。



仏教に由来する言葉

「迷惑」という言葉は、元は「まよいまどう」というだけの意味でしたが、仏典を漢訳するときに「道理に迷うこと。迷は道理にあやまり、惑は道理に明らかでないこと。」という意味をもつようになりました。今は他人への不利益・不愉快を意味する言葉になっています。

同じように、同じ字を書いても世間で通用する意味と変わってしまった言葉がたくさんあります。

「我慢」今は「耐え忍ぶこと」として使いますが、元の仏教語は「自分の成果や所有物があると、思いつがること」。自分一人で大きくなったと思っている子供のような状態をいいます。

「出世」世の中で立派な身分や地位を得ることとして使っていますが、本来の意味は「仏陀がこの世にあらわれること。もしくは、お坊さんになること」です。もしお坊さんになりたい方がいらつしやいましたら、ご相談ください。

★お盆 七月十三日(月)

～十六日(木)

・お盆参りの様子

お盆には、皆さまのご自宅のお内仏(仏壇)にお参りをいたしておられます。

お宅にうかがって、まずお内仏で読経いたします。その時に、お飾りなど分からないことを質問していただいたり、お直しさせていただくこともございます。

読経後は、しばしお茶をいただいで歓談をし、日頃の仏事の疑問やお盆の意味などのお話をいたします。

正味三十分から一時間くらいでお暇をし、次のお宅に向かいます。

新盆の方や、お寺までではないかな来られないので来て欲しい方など、お気軽にお声をお掛け下さい。お待ちしております。

★お盆の提灯について

例年、六月十日前後に寺にお盆の提灯が届きます。今年はすでに寺に届いています。

例年、七月十三日の午後寺の提灯は品切れとなります。お求めの方は、お早目にいらしてください。

十三日より以前にご来寺の場合には、お求めになった提灯を寺でお預かりしておくこともできます。

寺にいらして頂いた場合のみで、電話でのお取り置きはしておりません。どうぞご了承ください。



13日夕方に火を灯します

★こども囲碁道場

六月十二日(日) 二時より



★インターネットでも、不定期に行事やイベントの予定をお伝えしています。

・住職ツイッター @syaku\_rikun  
・正徳寺ホームページ

Facebook 真宗大谷派日夜山正徳寺

▼ご法事をおつとめになる方は

(1) まず寺に都合をお問い合わせください。

とくに土曜日・日曜日などは混み合いますので、お早めに

ご連絡ください。

(2) ご法事参加の人数を、ご法事の一週間前までにお知らせください。

お願い…お葬儀をおつとめになる方は、日程が決まる前にお寺にご連絡ください。

他の方のお約束が入っており、先に決められた日程ではお受けできない場合がございます。

よろしく願いいたします。

★声明会 (お経の練習会)

毎月最終土曜日 午後三時～四時半  
要予約 (急な法務等で変更あり)  
参加費 500円/回  
稽古本「真宗大谷派勤行集」(赤本) 450円

次回は 六月 二十五日(土)

七月 三十日(土)

八月 二十七日(土)

ご参加される方は、前もってご連絡ください。

電話 03 (3471) 3938

[shoutoku-ji@pal.dti.ne.jp](mailto:shoutoku-ji@pal.dti.ne.jp)

■当寺の宗旨は 真宗大谷派です。

■ご本尊は 阿弥陀如来です。

■宗祖は 親鸞聖人です。

■京都駅前通りの烏丸七条にある

真宗本廟 (東本願寺) を本山とします。

■教えの要点は、

阿弥陀如来のすべての人を救うという

ご本願を信じて、南無阿弥陀仏と称えて、

感謝報恩の生活をおくることにあります。